

新年度予算編成に要望書

自民党議員団が
花川区長に提出

自民党議員団は11月末、花川区長に「平成25年度予算編成に関する要望書」を提出しました。区民の皆さんのご意見、ご要望に加え、それぞれの議員が取り組んでいる政策課題を網羅したもので、内容は政策指針を巻頭に総務、危機管理、地域振興、区民部・商工関連、生活環境、健康福祉、子ども家庭・就学前教育、まちづくり、教育など計284項目にのぼっています。巻頭の「政策指針」は以下の通りです。

【政策指針】昨年、3・11に発生した東日本大震災は、戦後最悪の自然災害であり、多くの人心、国土、景気経済に深い傷痕を残している。本年に入り、わが国経済は、復興需要を背景に緩やかに持ち直しつつあるものの、海外経済が減速する中で勢いが鈍化している。



このような環境下、本年度予算の編成に際しては「北区財調基金ゼロ」などと大手マスコミに報道されたように北区の財政的な余力は低下しつつあり、かつ、来年度以降の税收・財調の低調が見込まれている。北区としては従前からの少子高齢化、公共施設の更新需要増大などの課題に加え、財源確保のための経営改革のさらなる進展など、堅実かつ柔軟な自治体運営を行う必要があり厳しい局面が続いている。

来年度の予算編成作業を進めるに際しては、国・都の動向に十分注視するとともに、より一層、情報の収集に努め、国や都への積極的な働きかけも含め、適切な対応が取られることを強く望むものである。

このような状況を踏まえ、以下の5点について特に留意するよう求める。

①区内景況の浮揚に向けて最大の関心を払い、可能な限りの政策を講ずること

②中小企業への融資制度の活用・改善により区内商工業者への下支えを行い、また、区内各種業者への公共事業発注増などによる雇用確保策を積極的に講ずること

③高齢化の一層の進展を見据え、介護予防の充実や介護人材の確保・定着策の実施。また認知症対応、グループホーム、ショートステイなど、在宅介護を支援する施設の整備、そして地域医療の確保・充実

④少子化対策関連事業の一層の充実、推進

⑤今後の財政確保のため、外部化など経営改善プランを着実に進展させること。区の施設再配置計画の速やかな策定と、既存事業の見直しなどに着手し、持続可能な財政運営を目指すこと

平成23年度北区一般会計決算に対する自民党議員団の賛成討論要旨

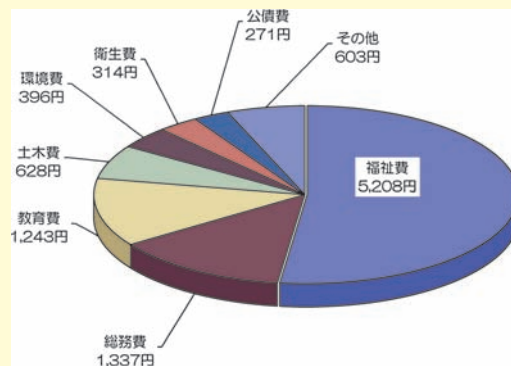
平成23年度一般会計決算及び5特別会計決算について、自民党議員団は10月5日の区議会定例会で賛成討論を行い可決されました。討論の要旨は次の通りです。

23年度一般会計決算は「北区経営改革新5カ年プラン」に基づき、官民の役割分担の見直しを含めた内部努力の徹底、持続可能な行財政システムの構築に向けて「公共施設白書」を作成して再配置方針検討会を始動させた点は高く評価したい。

決算特別委員会の各款別応答の中で自民党議員団が指摘した新・中期的な歳入確保への課題、災害時要支援者対策、高齢者虐待対策、認知症対策、自衛隊との更なる積極的な災害対策、区民検診のあり方、増加する社会保障費、放置自転車対策、明確な産業支援、まちづくりへの積極的な対応、新エネルギーを含めた環境対策、社会教育と学校教育の充実、なかでも子供達を取り巻く環境変化は著しく、制度を含めた「いじめ」対策などは、北区の将来「ともにつくり未来につなぐ ときめきのまち 人とみどりの美しいふるさと北

区」を見据えた事業として今以上に推進する必要があることを付加し、決算議案に賛成するものである。

平成23年度決算にみる10,000円の使い方



印刷局東京病院と北社会保険病院の存続に明るい見通し

国立印刷局東京病院（北区西ヶ原2の3の6）と東京北社会保険病院（北区赤羽台4の17の56）の存続について最近の明るいニュースをご報告します。

《印刷局東京病院》同病院は「独立行政法人の制度及び組織の見直しの基本方針」に基づき、他の医療機関に移譲されることになり、移譲先を募集、このほど入札の結果、社会医療法人社団「正志会」で運営することになりま

した。正志会は都内に南町田病院（町田市）、東京リバーサイド病院（荒川区）、平成立石病院（直和会、葛飾区）の3つの病院及び駿河台C S H診療所等を運営しており、印刷局東京病院の移譲は来年4月1日になっています。

《東京北社会保険病院》厚生労働省は、先に北区に対し「北社会保険病院の管理運営をしている年金・健康保険福祉施設整理機構（RFO）から地域

医療振興協会（北社会保険病院の開設者）に移譲するのに北区側の意見を聞きたい」との問い合わせがあり、区側は花川区長名で「現状の25の診療科目と343床を維持すること」など6項目の要望書を提出しました。

RFOは、北区の要望内容を受けて譲渡条件を作成し、同協会と譲渡に向けた協議を開始、同病院の継続に明るい見通しがついています。